

令和 年 月 日 (臨床研究に関する公開情報)

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

本研究は観察研究であり、研究対象者への侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いて実施される。研究対象者の同意を得ることは時間・費用等に照らし研究の遂行に支障を及ぼすため、研究の目的を含めて研究の実施についての情報を通知または公開して可能な限り拒否の機会を保障すること（オプトアウト）により実施する。通知の方法は国立病院機構水戸医療センターのホームページに掲載または病院内掲示することで行います。

○ [研究課題名] 急性期大動脈解離に対するステントグラフト治療の至適治療法の検討

[研究責任者] 水戸医療センター医師 佐藤 真剛

[研究の概要] 近年、大動脈解離に対して早期にステントグラフトによるエントリー閉鎖を行う治療が行われるようになったが、その機種の選択、サイズ選択、留置方法などについては一定の見解が得られていない。そこで当院にて大動脈解離と診断され、発症後1年以内に当科プロトコルに沿ってステントグラフト内挿術によるエントリー閉鎖を行った症例の周術期合併症との関連、解離腔のリモデリング効果、予後について検討を行い、当施設でのプロトコルの妥当性を明らかにすることを目的としました。

●対象となる患者さん

当院で、大動脈解離に対して発症1年以内にエントリー閉鎖目的にステントグラフト内挿術を行った患者さん。

○ ●利用する検体、カルテ情報および病理検体。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、病理検査）、治療内容、治療経過、術前後でのCT、転機

[個人情報の取扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接同定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

[問い合わせ先] 国立病院機構水戸医療センター 心臓血管外科医師 佐藤 真剛

電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788